

2019年度 最重点実施事項として展開しています

私の指差呼称宣言

『私はここで **〇〇〇**を
指差呼称で確認します』

現場で実際に作業するのはあなたです、**ヒューマンエラー**を防止するためには、作業行動の要所要所で、あなた自身が、その時、その場で「指差呼称」で安全確認をすることが重要です。

どんな危険があるかなあ？

何を確認するのが大事かなあ？

私の指差呼称宣言

『私はここで **頭上の安全**を
指差呼称で確認します』

『**頭上 ヨシ!**』

◇◇建設(株) ○○ ○○

私の指差呼称宣言

『私はここで **吊荷の安定**を
指差呼称で確認します』

『**地切り ヨシ!**』

(有)◇◇組 ○○ ○○

私の指差呼称宣言

『私はここで **機械の停止**を
指差呼称で確認します』

『**スイッチOFF ヨシ!**』

(有)◇◇工業 ○○ ○○

私の指差呼称宣言

『私はここで **残圧ゼロ**を
指差呼称で確認します』

『**残圧ゼロ ヨシ!**』

(株)◇◇重機 ○○ ○○

2019年度最重点実施事項

私の指差呼称宣言『私はここで**〇〇〇**を
指差呼称で確認します!!』

ステッカーをヘルメットへの貼付、社員証ケースへの貼付等により、本運動の展開にみなさまのご協力をお願いします

実作業に即した作業手順の見直し

作業手順書作成上の留意点

- ① 現場の実状に合ったものであること
- ② 労働安全衛生法等の法令に違反していないこと
- ③ できるだけわかりやすく、具体的で、簡潔に表現すること

作業手順書活用上の留意点

- ① 作業開始前に関係作業員全員に周知し、理解してもらう
- ② 不具合が発生した場合は、見直し改善する
- ③ 定期的に見直し、より良いものにする

三現主義で現場を把握する
(現場・現物・現実)

《着眼点》

- ◆ 手順書どおりの作業が行われているか？
- ◆ なぜ、手順書どおりの作業が行われないのか？
- ◆ 手順書のやり方では作業しにくいのではないか？
- ◆ 手順書のやり方では手間がかかりすぎるのではないか？
- ◆ 手順書のやり方では危ないのではないか？

作業手順書の見直し・改善

◎ 実際の作業状況、現場状況の変化に
応じて絶えず見直し・改善

作業手順書は、作業開始前に作成し周知したら終わりではありません、作業状況、現場状況を把握して、絶えず見直し・改善しましょう！



作業手順の改善は、能率や品質の向上に結び付きます

KYT (危険予知訓練) による危険感受性の向上

労働災害の減少⇒災害に直面する体験が稀
生活環境の変化 (安全対策の整備)



危険感受性の低下

感受性

『危ないなあ』『なんとなく変だなあ』
『どうも気になる』

K Y T

(キケン)・(ヨチ)・(トレーニング)

危ないことを**危ない**と感じる感覚、危険に対する**感受性**を鋭くする

KYシートを使って、

1R	事実をつかむ (現状の把握)	どんな危険が潜んでいるか	「◇◇◇なので* * *になる」、「○ ○○して☆☆☆になる」
2R	問題点をさぐる (原因の追究)	これが危険ポイントだ	危険要因のうち、重要なものに 「○」、特に重要で緊急のものに「◎」
3R	対策を立てる (対策の樹立)	あなたならどうする	「◎」の問題点を解決するための具体的 な対策
4R	行動計画を決める (行動目標の設定)	私たちはこうする	グループとしてすぐやる対策、絶対に やるべき対策を行動目標とする

作業状況図〈実際に起きた災害を元にアレンジしている〉

